

大阪府市場だより



第375号 令和5年5月30日
 発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1水産棟3階）
 連絡先 TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp
 URL https://fu-ichiba.jp



絵：「タケノコ」

常駐代表者会議

標記会議（三木博司議長）が5月18日の朝7時50分より、管理棟4階の大会議室にて、橋爪協会理事（株）おいち社長が参加

され、開催されました。

■冒頭

12日に植田孝理事長が急逝されたことから、三木議長の促しにより全員で黙祷を捧げた。

👉6ページ参照

■府からの報告

○取扱高

● 昨年度（確定値）

前年度比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約121億円、14%の増加、直接集荷は金額ベースで約5.7億円、45%の増加。

● 4月単月（速報値）

前年度比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約36億円、4.9%の減少、直接集荷は金額ベースで約0.7億円、7%の増加。

○その他

● 再整備検討会議分科会

第6回目の分科会を青果部は5月23日、水産部は6月6日、それぞれ卸・仲卸合同で開催する。

これまでの検討経過や再整備計画案等の説明を行う予定。

● 各種通知

インボイス制度、新型コロナウイルスの位置づけ変更、直接集荷の届出について通知を發出。インボイス制度については、農林水産省から講師を派遣してもらう予定。

● 電気代の高騰対策

4月以降について、府の支援を本庁と協議中。

■管理タテからの報告

○活性化事業

▽ハード事業

● 5年度予定

EV急速充電器設置工事（6年1月竣工予定）

▽ソフト事業

● 百貨店との連携

京阪百貨店守口店でSDGs食育フェスタを開催（5/28）。

※協力：追手門学院大学、(株)林田商店



● 大学との連携

▽オール梅花ルビーフェスタ in 吹田エキスポシティ

中・高・大合同オープンキャンパスでの出展。

※協力：飛騨野菜出荷組合、JAひだ、全農岐阜、北果



食品衛生管理点検表

今年も食品衛生部会活動として、衛検の協力のもと標記の自主管理点検記録表を作成し、全仲卸店舗に配布します。

HACCP義務化を受け、衛生管理計画の策定、実施、記録に努めていただいております。

引き続きHACCPの定着に向けご協力を願います。



出店場所：管理棟前駐車場 6月

キッチンカースケジュール

諸事情により、日程変更、中止させて頂く場合がございます。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 A	3
4	5 B	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16 C	17
18 D	19	20	21	22 E	23 E	24
25 E	26	27	28	29		

11:00~16:00 Rabbit's Crepe
クレープ

A 11:00~16:00 BOSS kitchen
ホットドッグ・チキンサンド
ポテト

B 11:00~16:00 kitchencar チツチ
ホットサンド

C 11:00~14:00 KENTOKU KITCHEN
ハンバーガー

D 11:00~16:00 FOODTRUCKひなた
たこ焼き
やきそば
たこせん

道路問題協議会

5月16日、10時より管理棟7階で標記会が開催され、関係機関の担当者26名が参加しました。

参加機関は、開設者、管理タ、市場協会、泉北高速鉄道北大阪営業所、食品流通タ、ケイシン、茨木警察署、茨木市建設管理課・道路交通課の11機関です。

まず、進め方の説明があり、その後、2班に分れて、宮島4号線、2号線で不法駐車している車両30台に注意し、あわせて市場通り抜け防止のペーパーを配布しました。↓下図参照



ここは駐車禁止です
速やかに移動してください

周辺道路の取り締まりが強化されます
違反状態が続く場合は所管の警察署へ通報します

- 違法駐車をすると、道路の見通しが非常に悪くなり、人身事故の危険性が非常に高くなります。
- アイリングは大阪府の条例違反です。また、ゴミの不法投棄は近隣住民に大変迷惑です。

北大阪流通業務団地周辺道路問題対策協議会

- 大掃除 6月9日は、夏を迎える大掃除の日です。ご協力をよろしくお願ひします。
- ゴミブリ等の駆除 6月10日は、ゴミブリ、ネズミの一斉駆除日です。大掃除とあわせて、全員参加で取り組みましょう。
- 各理事会・総会 協会の通常理事会や管理センター・北冷の株主総会等が開催されます。
- 検便 中旬に回収の予定です。食中毒予防のため、奮って参加しましょう。
- フォークリフト研修 14日から4週間、毎週水曜日に実施されます。一生ものの資格になりますので、奮って受講してください。

来月のお知らせ

	種類	数量 (kg)	前年比%	金額 (千円)	前年比%
青果計	野菜	11,241,667	110.0	2,851,953	114.9
	果実	3,664,513	91.4	1,570,622	92.1
	小計	14,906,180	104.7	4,422,575	105.6
水産物計	生鮮水産物	1,262,116	85.5	1,292,400	99.2
	冷凍水産物	177,939	79.5	247,675	85.5
	加工水産物	685,583	82.6	930,512	102.1
	冷凍食品	299,219	79.9	173,625	85.6
	小計	2,424,857	83.5	2,644,212	97.7
総計		17,331,037	101.1	7,066,788	102.5

《管理センター取りまとめ》

卸売業者取扱高



大果大阪青果(株)の代表取締役会長・植田孝氏が12日に80歳で急逝されました。当協会の理事長、管理センターの社長など多くの要職を努められました。が、当市場に止まらず、業界全体の発展大きく貢献され、旭日小綬章を受賞されました。

計報

協会専門部会報告

協会では、会員の皆さんの会費と府の補助金をもとに、昨年度、各専門部会を通じて次の事業を実施しました。

■一般事業

- 総務部会（酒井部会長）
 - ・通常理事会の開催
 - ・常駐代表者会議の開催
 - ・電気価格の要望書の提出
 - ・「市場だより」の発行
 - ・ホームページの運営
 - ・人権問題研修会の開催
 - ・人権週間に係る啓発
 - ・新年イベントの開催
 - ・新年互礼会の開催
 - ・茨木神社への奉納等
- 福利厚生部会（川邊部会長）
 - ・体育行事の実施
 - ・ポーター大会の開催
 - ・文化行事の実施
 - ・図書館の運営
- 計量部会（榎本部会長）
 - ・市役所への報告書の提出
 - ・計量器の定期検査
 - ・計量器強調月間の啓発
- 安全部会（西田部会長）
 - ・交通安全対策
 - ▽事故に係る部会の開催
 - ▽全国交通安全運動の啓発
 - ▽茨木警察への表敬訪問
 - ▽安全運転講習会の開催

本誌
24巻

「食中毒」撲滅作戦！

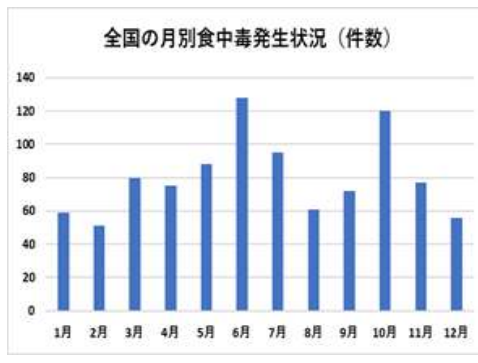
初夏の陽気を迎え、蒸し暑さを感じる季節になってきました。この時期は、気温、湿度とも高い日が続きます。

- ・フォークリフト講習会の開催
- ・場内一斉大掃除の実施
- ・火災事故、盗難防止等の啓発
- ・年末年始対策の部会開催
- ▽全国火災予防運動の啓発

- 食品衛生部会（花木部会長）
 - ・食品衛生の管理
 - ▽自主点検記録表の配付
 - ▽一斉検便の実施
 - ▽ゴキブリ等の一斉駆除
 - ▽食品衛生講習会の開催
 - ▽大阪府知事表彰の周知
 - ・府食品衛生協会支部の運営
 - ▽食品衛生指導票の配付
 - ▽研修会の開催
 - ・衛検の業務検討会の共催
 - ・大学連携講演会の開催
- 特別事業（カレンダー作成）
 - ・臨時休業場日を明示したカレンダーを作成し、市場利用者及び関係先に配付。
- 開場周年記念事業積立金
 - ・開場45周年記念事業の実施に向けて基金の積み立てを実施。

食中毒を起こす細菌の増殖が活発となるため、食中毒のハイシーズンを迎える季節でもあります。

〓月別食中毒発生状況〓
令和4年の全国での食中毒発生件数は、962件であり、春から初夏にかけて増加しているのがわかります。



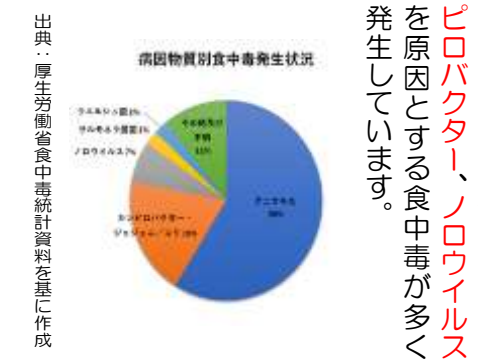
出典：厚生労働省食中毒統計資料を基に作成

〓原因施設別食中毒発生状況〓
また、原因施設別に見てみますと、飲食店及び仕出屋に次いで、家庭、販売店での発生が多くなっています。食中毒は、決して他人事ではなく、誰にでも起こる可能性があります。



出典：厚生労働省食中毒統計資料を基に作成

〓病因物質別食中毒発生状況〓
さらに、病因物質別に見てみますと、アニサキス、カンピロバクター、ノロウイルスを原因とする食中毒が多く発生しています。



出典：厚生労働省食中毒統計資料を基に作成

〓食中毒予防対策〓
細菌やウイルスによる食中毒を防ぐには、次の三原則の実行が重要です。
〓食中毒予防の三原則〓
① 細菌等を食へ物に「付けない」（手洗い、器具の洗浄・消毒の徹底）
② 食へ物に付着した細菌を「増やさない」（適切な温度管理）

③ 食へ物や調理器具に付着した細菌等を「やっつける」（中心部までよく加熱）
〓相手をよく知る〓
食中毒を防ぐには、相手（食中毒病因物質）の性質を知り、弱点を突くと効果的です。

【アニサキス】
魚介類に潜むアニサキスは目視可能（よく確認して取り除く）、冷凍に弱い（-20℃で24時間以上冷凍する）、加熱に弱い（70℃以上または60℃で1分以上加熱する）

【カンピロバクター】
空気が嫌いな細菌で、新鮮であるほど、外気にさらされる時間が短いため、付着した菌が生き残っていることが多い（鶏肉等の生食は危険！）
【ノロウイルス】
ヒトの腸内でのみ増殖し、感染しても症状が出ないこともあるため、感染者の手を介して食材を汚染するケースが多い（体調管理、手洗いの徹底）
〓衛生的な食品を提供するために〓
食品取扱者が食中毒にかかる食品を汚染させる恐れがあります。リスクのある食事を控え、自らの健康管理にも努めましょう。



▼さつまいも定植

心理(こども学部)こども教育
学科がさつまいも定植(5/25)。
※協力: JA 大津松茂、北果
・小学校等の社会見学
高槻市榎田小学校3・4
年(5/18)

○維持補修事業

5月17日現在、22件、
361万円の事業を実施。

○府依頼事業

水産棟屋上防水改修、
水産仲卸A棟動力盤改修
工事を予定。

○ごみ関連

▽不法投棄

4月は6件で、対策開始
前に比べて96%の減少。
持込投棄・不法投棄には
入場禁止等の行政処分、
警察への通報を実施。

▽青果くずの排出

・4月単月実績
対前年比で排出量37%、
処理費用は約34%の減少。

・5月実績

5月17日現在、増加の
傾向。大量投棄の際は、
受け入れ態勢の確保及び
食品ロス削減のため、事前
に管理まで連絡を!

▽木製廃棄パレット排出

・4月単月実績
排出量は対前年比6.7%、
処理費用は25%の増加。

・5月実績

5月11日現在、221羽を
捕獲。捕獲籠の太と小での
捕獲を実施。

▽カラス対策

5月11日現在、12匹を
捕獲。出没区域を重点に捕
獲力口を設置。

都市(ま)に対しては、使用
可能なものは廃棄しないよ
うに目視チェックするよう
再確認。引き続き更なる
削減を目指し、外部の持ち
込み禁止、利用可能なパレ
ットの再利用を徹底!

○禁煙対策

・通告書等交付件数
5月11日現在、通告書
交付(違反者)は369件
(うち場外は97件)。
警告書交付(再違反者)
は31件↓さらに累犯で
入場禁止。

○鳥獣対策

・取扱要綱の改正(4/1より)
注意指導に従わない悪質
な違反行為(常習違反など)
に対する罰則の強化等。

○鳥獣対策

・禁煙シールの追加貼付
・取扱要綱の改正(4/1より)
注意指導に従わない悪質
な違反行為(常習違反など)
に対する罰則の強化等。

○カラス対策

5月11日現在、12匹を
捕獲。出没区域を重点に捕
獲力口を設置。

○場内通りの抜け車両対策

検問(通り抜け実態調査
の実施(2/28、3/28の7時
12時)。いずれも通り抜け
車両は200台程度あり。

○申し込み

4月21日、食流(セイ)
協会及び管理(ター)が改善を申
し入れし、食流(ター)において、
センター内事業者に注意
喚起がなされた。

○チラシの配布

市場周辺の府道への迂回
をお願いする案内文書を
ドライバーに配付。

○その他

・市内授産施設との連携
市内授産施設によるカシ
ーの出張販売(5/26)。
・被災地への備蓄水の提供
能登半島地震被災地に
災害対応自販機の導入によ
る無償提供品の備蓄水を
提供(500本)。

・申し込み

4月21日、食流(セイ)
協会及び管理(ター)が改善を申
し入れし、食流(ター)において、
センター内事業者に注意
喚起がなされた。

○チラシの配布

市場周辺の府道への迂回
をお願いする案内文書を
ドライバーに配付。

○その他

・市内授産施設との連携
市内授産施設によるカシ
ーの出張販売(5/26)。
・被災地への備蓄水の提供
能登半島地震被災地に
災害対応自販機の導入によ
る無償提供品の備蓄水を
提供(500本)。

■協会からの報告

・事業報告と決算
令和4年度の事業報告と
決算が報告された。

5 ページ参照

・事業計画と予算案
今年度の事業計画と予算
案、あわせて、新たな部会
長候補が示された。

原案が了承され、6月の

理事会で改めて最終的な
了承を求めることとなった。
なお、周年記念事業の特
別会計について、規模の

拡大が想定される50周年

に向けての基金積み立てを
計画的にするよう意見が
出された。

・実行委員会の設置

秋の開放デーに係る実行
委員会の設置が決まった。

■部会からの依頼

西田安全部会長より大掃
除の実施とフォークリフト
研修会の実施について協力
依頼があった。

また、花木食品衛生部会

長より、ゴキブリ・ネズミ
の1斉駆除の実施と食中毒
対策としての検便実施につ
いて、協力依頼がなされた。

■その他

不幸が続いたこともあ
り、茨木神社からお祓いに
きてもらうことを検討する
ことになった。

組合総会の開催

■水産物卸協同組合

5月26日午前に、標記
組合(榎本昭弘理事長)の
通常総会が開催され、令和
4年度の事業報告及び
収支決算等と令和5年度
の事業計画及び収支予算等
が承認されました。また、



任期満了による役員選挙も
実施されました。

■青果卸売協同組合

5月26日午後に、標記
組合(西田景典理事長)の
通常総会が開催され、西田
理事長の促しで、故東野
達雄前理事長のご冥福を祈
り黙祷が捧げられました。

続いて、令和4年度の
事業報告及び収支決算等と
令和5年度の事業計画
及び収支予算等が承認され
ました。



開場45周年
記念式典特集

大阪府中央卸売市場は、昭和53年5月8日に、北大阪地域における生鮮食料品の安定供給を図るため、当地に開場され、今年で45周年を迎えました。

満45年にあたる令和5年5月8日に、管理棟7階の講堂において、府、業界関係者ら60人強が出席して、標記式典が開催されました。

■主催者挨拶

市場協合理事長及び実行委員会植田委員長挨拶（西田協会副理事長代読）

昭和53年5月8日に開場して以来、45年が経過しました。5年前に40周年記念を万博で実施したことが、つい最近のように思い出されます。

それ以降、新型コロナウイルスの拡大、ウクライナ戦争と円安、物価高など我々の本業にとって厳しい環境が続いてまいりました。特に、昨年6月、市場の活性化を常にリードしてきたくれた盟友の山口秀雄君が亡くな



ったこととは、市場にとつてこの上ない痛みとなりまして。しかし同氏が道筋をつけてくれた管理の活躍により、市場の活性化は着実に進んできています。

さて、こういった厳しい環境のなか、5年間、必死に前向きに取り組んでこられた市場事業者の方々を、本日、知事が表彰いただけるということで、大変喜んでおります。後程受賞される予定となっております8団体、27名の方々にわかりまして、知事及び開設者に御礼申し上げます。

現在、建替えの検討が進められており、



年度未までには建替えの基本計画が決まることになっていきます。まわりの市場はすでに建替えが終わっており、当市場が最後になりそうですが、それだけに「日本で一番使い勝手のよい市場になった」「さすが指定管理を全国で唯一とりいれている市場だ」と言われるものになるよう開設者、市場事業者が一致団結して取り組みたいと思います。

■知事挨拶（原田府環境農林水産部長代読）

府中央卸売市場は、北大阪地域における生鮮食料品の安定供給を図るため、昭和53年5月8日に開場し、本日で45周年の節目を迎えました。これも市場内事業者の皆様をはじめとする関係者の皆様方のご尽力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

また、本日、表彰をお受けになられる皆様方には長年にわたり市場の発展にご尽力をいた



だき、深く敬意を表します。現在、大阪府では、外国からの観光客が増加するなどコロナ禍で落ち込んだ経済の立て直しを進める中、大阪を更なる成長へ導く起爆剤となる「大阪・関西万博」のインパクトを最大限に活かし、成長と飛躍する土台づくりを進めているところです。

そうした中、大阪の食を支える当市場の重要性は、一層高まるものと存じます。当市場の強みを生かしながら、食品流通の一大拠点として様々なニーズに応えられる市場となるよう、再整備基本計画の策定を進めてまいります。

今後とも、安全・安心な生鮮食料品の流通拠点としての機能を十分発揮していけるよう努めてまいりますので、一層のご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いします。くお願いいたします。



■来賓祝辞

・中野剛大阪府議会議員
「府内の食品流通を長らく支えていただいたことに感謝。今後は時代の要請

する最先端の新たな市場に生まれ変わるよう、皆様と共に再整備を前に進めていく所存。」



・うらべ走馬大阪府議会議員
「今年には建替えの基本計画が決まる年。事業者の皆様の声を支え皆さんが納められるものになるよう尽力。」



・大野ちかこ大阪府議会議員
「府民の食の安全・安心を支える市場が持続していくことが重要。持続可能な市場づくりの実現に向け、皆さんとともに取り組む。」



■大阪府知事表彰
受賞者の皆様

(敬称略、順不同)

○事業所等の部 (8団体)

- 有限会社ヤマト
- 株式会社北清商店
- 株式会社丸青
- 株式会社北部蔬菜四番
- 株式会社北部庄八
- 株式会社大金
- 株式会社淡水えのもと
- タカラ包装



○従業員の部 (23名)

- 佐々本功民
- (大阪北部中央青果株式会社)
- 谷雅人
- (大阪北部中央青果株式会社)
- 増田健一
- (大果大阪青果株式会社北部支社)
- 川辺匡章
- (大果大阪青果株式会社北部支社)
- 川邊浩一
- (株式会社つおいち北部)
- 青山直基
- (株式会社つおいち北部)
- 森下貴史
- (株式会社大水北部支社)
- 山本大司
- (株式会社大水北部支社)
- 瀧本太
- (キング青果株式会社)
- 磯部弘幸
- (株式会社マルマン)
- 池田清人
- (富士平川青果株式会社)
- 加藤孝浩
- (北新青果株式会社)
- 三宅英幸



- (株式会社西新商店)
- 小原雅弘
- (みくりや青果株式会社)
- 野田昭一
- (大庄水産株式会社)
- 柘田治
- (株式会社やまふじ)
- 岩成龍司
- (かね徳水産株式会社)
- 渡邊正己
- (亀田水産株式会社)
- 北和幸
- (大晃水産株式会社)
- 芝野佳美
- (株式会社こもり)
- 小泉徳治
- (クロスランド中央)
- 中井晴幸
- (大阪府中卸売市場管理株式会社)
- 濱本佳代子
- (大阪府中卸売市場管理株式会社)



■開場45周年記念式典
主催者の紹介

【市場関係者】

大阪府中央卸売市場協会
理事長 植田孝(実行委員長)

大阪府青果卸売協同組合
理事長 西田景典

大阪府水産物卸協同組合
理事長 榎本昭弘

大阪中央青果株式会社
代表取締役社長 中島啓太

大阪北部中央青果株式会社
代表取締役社長 三木博司

大果大阪青果株式会社
代表取締役社長 中内良一

大果大阪青果株式会社
専務取締役北部支社長 酒井孝博

株式会社つおいち
代表取締役社長 橋爪康至

株式会社つおいち
執行役員北部支社長 川邊浩一

株式会社大水 代表取締役社長 執行役員 山橋英一郎

株式会社大水 執行役員 北部支社長 花木章男

株式会社北部冷蔵センター
代表取締役社長 巽計廣

【大阪府】

大阪府環境農林水産部長 原田行司

大阪府環境農林水産部流通
対策室長 金丸忠司

大阪府中央卸売市場
中村昌也

おめでとうございます



■閉会挨拶

最後に、
中村場長
より祝辞
とお礼が
述べられ
ました。

